

審査項目

1 提案者に対する審査

審査項目	審査における着目点
① 経営基盤	直近の収支決算書等において安定した経営を行っており、契約期間において、業務を適正に運営できる財務状況にあるか。
② 技術者数	業務の目的を達成するために必要な能力を有する職員等が必要数確保されているか。
③ 地域精通度	県内において、当業務に類する業務を実施しているか。
④ 実施能力	当業務に類する業務を実施しており、その知識・ノウハウ等を当業務に十分に生かすことが期待できるか。

2 技術提案に対する審査

審査項目	審査における着目点
① 実施方針	業務の目的や内容等を正しく理解しているか。
② 実施手法	業務において、実行性、安全性、環境性、効率性及び収益性に配慮した内容となっているか。
③ 実施体制	業務に必要な技術者が適切に配置され、契約期間において、業務を円滑に実施できる体制となっているか。
④ 安全管理	安全管理体制及び緊急連絡体制が整備されており、かつ適正に機能する状態となっているか。
⑤ 実施計画	業務区域の地理的条件や森林資源状況等に対応した適切な計画となっているか。
⑥ その他	仕様書に対する代替案、委託区域周辺の集約化の計画、その他の提案が当業務において有効な提案となっているか。

3 ヒアリング事項に関する審査

審査項目	審査における着目点
取組姿勢	提案内容を的確に説明しており、業務への取組意欲が強く感じられるか。 また、審査者からの質問に対し、技術的知識や豊富な経験等に基づいた回答をしているか。

4 委託料の参考見積額に対する審査

審査項目	審査における着目点
取組姿勢	提案内容に見合っており、かつコストを重視した適切な積算となっているか。 ※ 委託料の限度額を超えている場合は、失格とする。